

—信楽流おもてなし—
自然・陶・茶

10/1[±]~23^日

- 信楽町 まちなか会場
- 陶芸の森会場
- MIHO MUSEUM
- 地域会場

3年に1度の「信楽まちなか芸術祭」が今秋開催されます。今回のテーマは、「信楽流おもてなし」自然・陶・茶。伝統的なものから新しいものまで数々の焼き物と出合える場を、まちなかにある各展示会場で創出します。また、信楽地域の特産品と焼き物とのコラボレーション企画も行い、信楽らしい「おもてなし」で来場者をお迎えます。

問い合わせ
信楽まちなか芸術祭実行委員会
(信楽地域市民センター東別館)
☎ 70-2376 / ☎ 70-3393
公式ウェブサイト: <http://shigaraki-fes.com>

第58回
水道週間
スローガン

じゃ口から
安心とどけ
未来まで

6月1日から7日までは水道週間です。毎日使う水道水は、生活に欠かせないものですが、この水は限りある資源です。この機会に一人ひとりが水の重要性を考え、水を大切にできるように心がけましょう。

水道メーター取り替えのお知らせ

水道メーターは、「計量法」で有効期間が8年と定められています。市では有効期間が満了する前に、新メーターへの取替作業を甲賀市管工事協同組合に委託して実施します。ご協力をお願いします。

定期的にメーター確認を

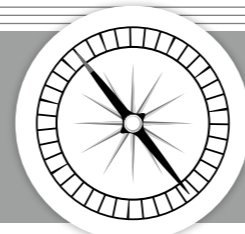
急に使用量が増えたときは漏水の可能性があります。蛇口を全部閉めてもメーターのパイロット（※左図参照）が回転している、宅内給水管のどこかで水漏れがあるかもしれません。市指定給水装置工事事業者（市ホームページに掲載）に相談してください。

なお、漏水箇所が地下配管などの場合には、水道料金・下水道使用料の一部を減額する制度もあります。詳しくはお問い合わせください。



※市が設置したメーター以外で、有効期間の8年を経過しているものは、所有者において取り替えをお願いします。

料金のことは、
上下水道料金お客様センター
☎ 86-82001
上下水道総務課
☎ 86-80014 / ☎ 86-80032
工事のことは、上下水道課
☎ 86-80016 / ☎ 86-83990



地域市民センター 東西南北



▲三十八社の石の太鼓橋

殿様も馬から下りる太鼓橋
[伴谷地域市民センター]

伴中山にある三十八社には、石の太鼓橋があります。この橋ができたのは、江戸時代元禄年間（1688年～1704年）と云われています。地域では「下馬橋」と呼ばれ、殿様でもこの橋の前では馬から下りなければならないとのことからきています。市内にもたくさんの石の太鼓橋がありますが、川や池に架かっていない橋は、全国的にもめずらしいようです。



▲健やかな成長を願った伝統行事

健康に成長できますように
「油日地域市民センター」

4月25日、各家々にお獅子さんがやってきました。油日神社の獅子が巡行し、家内安全と繁栄、五穀豊穡を祈ることもに5月1日の油日祭を告げるものです。家々では、縁先にお洗米や葉付きミニワ、ネギ、山吹きなどの花を供えてお獅子のお迎えの準備をします。やがて、笛、太鼓の音と共に獅子がやってくる舞い始め、「健康に成長できますように」と子どもたちの頭を噛む光景はとてもほほえましいものです。地域の伝統行事を永く、後世に伝えていきたいものです。

獣害対策から地域活性化対策へ
[山内地域市民センター]

山内地域が抱える課題のひとつに「獣害対策」があります。自治振興会では、侵入防止柵の計画的な設置や里山保全による人里との緩衝帯整備をはじめ、鳥獣捕獲状況分析やドロップネットなどの新技術の導入を進めてきました。

また、捕獲した鹿肉を活用したジビエ料理開発や獣の住家となる耕作放棄地に少果樹「アロニア」を作付し特産化をめざす取り組みなど有害鳥獣被害を大幅に軽減する対策と山内夢づくりとして地域活性化対策を連携して行っています。



▲鹿肉を調理している様子

地域で育てるササユリの花

「甲南中部地域市民センター」

市の花に指定されているササユリは、里山に自生し人と共生してきました。近年、里山の環境の変化により、市内でほとんど見られなくなっています。そこで、「未来に向けて残していきたい」という地域の強い思いから、昨年、奉公山に移植し育てることになりました。育てる会の田代豊嗣代表は、「多くの人にササユリを知ってもらおうきっかけにしたい」と話され、この活動を続けることで、ササユリが優美に咲く里山の復活をめざしていきます。



▲優美に咲くササユリ